

進路通信

伊丹市立松崎中学校第3学年
第34号

令和2年(2020年)10月16日(金)

大人は本当に 子どもを理解できているか



今号は一冊の本を紹介します。宮口幸治著の『ケーキの切れない非行少年たち』です。著者は現在、立命館大学人間科学研究科教授ですが、児童青年精神医学がもともとの専門（医師）で、医療少年院などで罪を犯した少年少女の精神面の治療や研究をされました。また、コグトレ（認知機能を強化するトレーニング）の開発者としても知られています。

認知機能とは、文字を書いたり計算したりできる能力のことで、学校では教科の指導内容そのものといえます。一方、非認知機能とは、すすんで挨拶できることや仲良くしようとする気持ちを持つことなど、学校では通知表に書きませんが大事にしようと指導していることです（「進路通信」第14号で非認知機能と年収についてふれました）。普段私は非認知機能を（たいいていの学校教育で目当てとしているのが非認知能力で）重要視しています。それは学校の教師としては当然だと思っていました。しかし、この本を読んでそれだけではないのかな、と思いました。そんな契機になった本です。

この本の帯の絵は、二人の罪を犯した少年に、丸いケーキを三等分にする課題を与えた時の解答例です。一般的にベンツのマークをイメージしますが、それが無理だというのは。そして本にはこう書かれています。「彼らに、非行の反省や被害者の気持ちを考えさせるような従来の矯正教育を行っても殆ど右から左へと抜けていく」と。また、計算ができないのも顕著な特徴のようで、「100から7を引くと？」と聞くと、正確に答えられるのは半数ほどで、多い解答は「3」「993」「107」だそうです。

あくまで児童青年精神医学者が書いた本ということですから、素人判断で、計算ができないから罪を犯すかもしれない、などとは考えてはいけません。何が大切かというと、この本の後半には、「コグトレ」という「治療教育」（これも新たな概念ですが）について書かれています。例えば、星座の表のように、点を線でつなぐトレーニングや、文章を音読しながら動物が出てきたら手を叩くなど、コグトレは認知機能を強化するトレーニングです。

筆者はコグトレを学校で、終わりの会の5分でいいからやるとよいと提唱しています。また、医学的な見地はほとんど学校教育には取り入れられていないことにも触れています。

最近あった高校等からの案内

（ここでは、最近あった高校からのオープンハイスクールなどの情報を載せます）

プリント …各生徒にプリント配布 **教室** …各教室に1枚配布 **配布なし** …配布なし

- KTCおおぞら高等学院 体験入学会 10/24(土)梅田キャンパス
※体験授業 14:30-15:30 学校説明会 15:30-17:00
※HPから申し込んでください。
※学業以外にすることがあり、時間的に柔軟な対処が必要な場合に適した学校です。
- 県立神戸高校 **プリント** 総合理学科 学校説明会 11/14(土)
※申込みや内容は、配布プリント参照。
- 興国高校 **教室** 体験フェスティバル 11/21(土)13:00-
※大阪市の天王寺区にある大きな私立男子校です。街一帯が興国高校の雰囲気があります。とても活気のある文武両道の学校です。
- 大阪桐蔭高校 入試説明会 10/24(土),11/14(土),12/6(日)
※懇談の関係上、できるだけ11月中までに参加してください。
※詳しくはHPで確認してください。
- 星翔高校 オープンスクール 11/14(土)10:30～ ※HPより予約
- 箕面学園高校 オープンキャンパス 11/1(日),11/22(日)両日とも午前
※HPより予約
- 園田学園高校 ※本懇談までの日程は、全て定員に達しました。
※園田学園高校の情報を得るには、次の2つの方法があります。
①HPの動画を観る。
②イブニング入試説明会に申し込む 10/17,10/24,10/31,11/7,11/14
(今なら申込みが間に合うかも) 11/21,11/28,12/5,12/12,12/19
12/26 各日土曜日

武庫荘総合高校学校説明会の申込みは、
10月23日(金)締め切りとします。